

正味財産増減計算書

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	44,359,110	25,367,709	18,991,401
基本財産受取配当金	37,054,500	19,056,600	17,997,900
基本財産受取利息	7,304,610	6,311,109	993,501
② 特定資産運用益	45,250	124,991	△ 79,741
特定資産受取利息	45,250	124,991	△ 79,741
③ 雑収益	3,793	2,886	907
受取利息	3,793	2,886	907
経常収益計	44,408,153	25,495,586	18,912,567
(2) 経常費用			
① 事業費	33,981,124	17,816,817	16,164,307
給料手当	3,986,744	3,833,632	153,112
退職給付費用	241,200	174,000	67,200
福利厚生費	403,888	414,388	△ 10,500
会議費	62,438	45,079	17,359
旅費交通費	119,196	197,900	△ 78,704
通信運搬費	82,901	80,189	2,712
減価償却費	53,268	98,681	△ 45,413
消耗品費	65,364	66,025	△ 661
水道光熱費	58,263	53,414	4,849
賃借料	902,646	883,740	18,906
支払助成金	27,751,000	11,757,700	15,993,300
企画広報費	220,961	192,350	28,611
支払手数料	26,647	14,469	12,178
雑費	6,608	5,250	1,358

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	6,439,749	6,213,872	225,877
役員報酬	840,000	840,000	0
給料手当	2,657,829	2,555,755	102,074
役員退職慰労引当金繰入額	84,000	42,000	42,000
退職給付費用	160,800	116,000	44,800
福利厚生費	269,261	276,259	△ 6,998
会議費	108,430	119,473	△ 11,043
旅費交通費	278,429	289,070	△ 10,641
通信運搬費	48,901	47,340	1,561
減価償却費	35,511	65,788	△ 30,277
消耗品費	43,575	44,020	△ 445
図書資料費	3,624	11,550	△ 7,926
水道光熱費	38,843	35,614	3,229
賃借料	601,764	589,160	12,604
保険料	12,510	12,510	0
租税公課	3,100	1,100	2,000
支払負担金	274,552	202,600	71,952
支払手数料	956,558	955,433	1,125
雑費	22,062	10,200	11,862
経常費用計	40,420,873	24,030,689	16,390,184
評価損益等調整前当期経常増減額	3,987,280	1,464,897	2,522,383
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,987,280	1,464,897	2,522,383
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産除却損	0	5,716	△ 5,716
什器備品除却損	0	5,716	△ 5,716
経常外費用計	0	5,716	△ 5,716
当期経常外増減額	0	△ 5,716	5,716
当期一般正味財産増減額	3,987,280	1,459,181	2,528,099
一般正味財産期首残高	103,761,570	102,302,389	1,459,181
一般正味財産期末残高	107,748,850	103,761,570	3,987,280
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産評価益	1,013,531,900	0	1,013,531,900
基本財産評価益	1,013,531,900	0	1,013,531,900
②基本財産評価損	0	142,745,600	△ 142,745,600
基本財産評価損	0	142,745,600	△ 142,745,600
当期指定正味財産増減額	1,013,531,900	△ 142,745,600	1,156,277,500
指定正味財産期首残高	2,447,370,900	2,590,116,500	△ 142,745,600
指定正味財産期末残高	3,460,902,800	2,447,370,900	1,013,531,900
III 正味財産期末残高	3,568,651,650	2,551,132,470	1,017,519,180

正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	31,051,377	13,307,733	44,359,110
基本財産受取配当金	25,938,150	11,116,350	37,054,500
基本財産受取利息	5,113,227	2,191,383	7,304,610
② 特定資産運用益	31,675	13,575	45,250
特定資産受取利息	31,675	13,575	45,250
③ 雑収益	2,655	1,138	3,793
受取利息	2,655	1,138	3,793
経常収益計	31,085,707	13,322,446	44,408,153
(2) 経常費用			
① 事業費	33,981,124		33,981,124
給料手当	3,986,744		3,986,744
退職給付費用	241,200		241,200
福利厚生費	403,888		403,888
会議費	62,438		62,438
旅費交通費	119,196		119,196
通信運搬費	82,901		82,901
減価償却費	53,268		53,268
消耗品費	65,364		65,364
水道光熱費	58,263		58,263
賃借料	902,646		902,646
支払助成金	27,751,000		27,751,000
企画広報費	220,961		220,961
支払手数料	26,647		26,647
雑費	6,608		6,608

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		6,439,749	6,439,749
役員報酬		840,000	840,000
給料手当		2,657,829	2,657,829
役員退職慰労引当金繰入額		84,000	84,000
退職給付費用		160,800	160,800
福利厚生費		269,261	269,261
会議費		108,430	108,430
旅費交通費		278,429	278,429
通信運搬費		48,901	48,901
減価償却費		35,511	35,511
消耗品費		43,575	43,575
図書資料費		3,624	3,624
水道光熱費		38,843	38,843
賃借料		601,764	601,764
保険料		12,510	12,510
租税公課		3,100	3,100
支払負担金		274,552	274,552
支払手数料		956,558	956,558
雑費		22,062	22,062
経常費用計	33,981,124	6,439,749	40,420,873
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,895,417	6,882,697	3,987,280
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,895,417	6,882,697	3,987,280
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,895,417	6,882,697	3,987,280
一般正味財産期首残高			103,761,570
一般正味財産期末残高			107,748,850
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産評価益	709,472,330	304,059,570	1,013,531,900
基本財産評価益	709,472,330	304,059,570	1,013,531,900
当期指定正味財産増減額	709,472,330	304,059,570	1,013,531,900
指定正味財産期首残高			2,447,370,900
指定正味財産期末残高			3,460,902,800
III 正味財産期末残高			3,568,651,650

貸 借 対 照 表

平成27年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,106,992	20,060,759	4,046,233
流動資産合計	24,106,992	20,060,759	4,046,233
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	3,451,069,800	2,437,537,900	1,013,531,900
定期預金	9,833,000	9,833,000	0
基本財産合計	3,460,902,800	2,447,370,900	1,013,531,900
(2) 特定資産			
助成事業資産	82,800,000	82,800,000	0
減価償却引当資産	1,249,776	1,160,997	88,779
役員退職慰労引当資産	270,000	186,000	84,000
退職給付引当資産	1,436,000	1,034,000	402,000
特定資産合計	85,755,776	85,180,997	574,779
(3) その他固定資産			
什器備品	75,135	163,914	△ 88,779
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	247,135	335,914	△ 88,779
固定資産合計	3,546,905,711	2,532,887,811	1,014,017,900
資産合計	3,571,012,703	2,552,948,570	1,018,064,133
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	243,720	284,100	△ 40,380
役員賞与引当金	40,000	40,000	0
賞与引当金	371,333	272,000	99,333
流動負債合計	655,053	596,100	58,953
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	270,000	186,000	84,000
退職給付引当金	1,436,000	1,034,000	402,000
固定負債合計	1,706,000	1,220,000	486,000
負債合計	2,361,053	1,816,100	544,953
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,460,902,800	2,447,370,900	1,013,531,900
指定正味財産合計	3,460,902,800	2,447,370,900	1,013,531,900
(うち基本財産への充当額)	(3,460,902,800)	(2,447,370,900)	(1,013,531,900)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	107,748,850	103,761,570	3,987,280
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(84,049,776)	(83,960,997)	(88,779)
正味財産合計	3,568,651,650	2,551,132,470	1,017,519,180
負債及び正味財産合計	3,571,012,703	2,552,948,570	1,018,064,133

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	40,000	40,000	40,000	0	40,000
賞与引当金	272,000	371,333	272,000	0	371,333
役員退職慰労引当金	186,000	84,000	0	0	270,000
退職給付引当金	1,034,000	402,000	0	0	1,436,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額による。取得価額と債券金額との差額については重要性が乏しいため、償却原価法は適用していない。

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法

(3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 規程に基づき役員の退職慰労金の支給に備えるため事業年度末における要支給額の100%を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,437,537,900	1,013,531,900	0	3,451,069,800
定期預金	9,833,000	0	0	9,833,000
小 計	2,447,370,900	1,013,531,900	0	3,460,902,800
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	0	0	82,800,000
減価償却引当資産	1,160,997	88,779	0	1,249,776
役員退職慰労引当資産	186,000	84,000	0	270,000
退職給付引当資産	1,034,000	402,000	0	1,436,000
小 計	85,180,997	574,779	0	85,755,776
合 計	2,532,551,897	1,014,106,679	0	3,546,658,576

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,451,069,800	(3,451,069,800)	(0)	-
定期預金	9,833,000	(9,833,000)	(0)	-
小 計	3,460,902,800	(3,460,902,800)	(0)	-
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	(0)	(82,800,000)	-
減価償却引当資産	1,249,776	(0)	(1,249,776)	-
役員退職慰労引当資産	270,000	-	-	(270,000)
退職給付引当資産	1,436,000	-	-	(1,436,000)
小 計	85,755,776	(0)	(84,049,776)	(1,706,000)
合 計	3,546,658,576	(3,460,902,800)	(84,049,776)	(1,706,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,324,911	1,249,776	75,135
合 計	1,324,911	1,249,776	75,135

5. 満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
314回利付国債	200,000,000	211,280,000	11,280,000
合 計	200,000,000	211,280,000	11,280,000

財 産 目 録

平成27年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	281,752		
	預金	当座預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	65,738		
		当座預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	40,760		
		普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	14,950,298		
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	8,768,444		
流動資産合計				24,106,992		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 ㈱東京精密株式 1,058,700株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	2,040,961,860	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	874,697,940	
			141回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	156,758,000	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	67,182,000	
			145回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	78,029,000	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	33,441,000	
			満期保有目的の債券 314回利付国庫債券(10年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	140,000,000	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	60,000,000	
		特定資産	定期預金	定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	6,130,600
					管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,627,400
	定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店			公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	752,500	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	322,500	
	助成事業資産		定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	12,460,000	
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	5,340,000	
			定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	45,500,000	
			管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	19,500,000		
	減価償却引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	874,843		
管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用			374,933			

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	役員退職慰勞引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する退職慰勞金の支払いに備えた預金として管理している	270,000
	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の事業に従事する職員2名に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	1,436,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台・看板・机、ロッカー パーソナルコンピューター2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	45,081
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	30,054
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	103,200
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	68,800
固定資産合計				3,546,905,711
資産合計				3,571,012,703
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	243,720
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	40,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	371,333
流動負債合計				655,053
(固定負債)	役員退職慰勞引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する役員の退職慰勞金の支払いに備えたもの	270,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名の退職金の支払いに備えたもの	1,436,000
固定負債合計				1,706,000
負債合計				2,361,053
正味財産				3,568,651,650